

口之津小学校 学校だより 希望の丘から 希望の丘で本物の口之津っ子を育てます。	令和7年6月30日 7年度 第4号 校長 本村 英治 学校だより「希望の丘から」タイトルは、校歌の歌詞「希望の丘の学舎は」から採用しました。口之津っ子の成長をお伝えしていきます。
---	---



ご来校、ありがとうございました

口之津っ子の心を見つめる教育週間

6月23日（月）から29日（日）まで「口之津っ子の心を見つめる教育週間」において教育活動を公開しました。期間中、数多くの皆様にご参観いただき、ありがとうございました。日常の教育活動の様子や自分や友達、家族や地域社会を見つめ直す授業を各教科・領域で行いました。



26日（木）と27日（金）は、全学年、道徳の授業参観を実施しましたが、子どもたちはそれぞれの価値について、真剣に考え、発表していました。その後、PTA 学年部会が開かれ、各学級部会のテーマに沿って部会を進めていただきました。各学級部長様には、お世話になりました。

期間に関わらず、教育活動はいつでもご覧になれますので、遠慮なくどうぞ。

「ふるさと学」の学習活動を各学年で進めています

昨年度までに、ふるさととそこに生きる人から学ぶ「くちのつモデル」カリキュラムを完成したところですが、運動会后、各学年の実践が本格的に始まっています。特に、地域学校協働本部の皆様には、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。運動会後の主なものは、以下のとおりです。



5.27	2年野菜の苗植え（金子氏指導）
5.29	4年平和学習（小野沢氏講話）
6. 4	1・2年あそびにいこうよ白浜海岸（保護者・婦人会見守り）
6. 6	3年わたしたちの町！口之津
6.18	2年たんけんしようよ口之津の町
6.18	4年水はどこから（貝瀬浄水場見学）
6.23	6年歴史学習（原田氏、森氏講話）
6.25	5年未来につなぐふるさとレンジャー（歴史民俗資料館見学）
6.27	6年ふるさと発信プロジェクト（小田原氏指導）

様々な体験的活動と、ふるさとの魅力を知る活動を通じて、口之津を好きになり、誇りをもつ口之津っ子を育てていきます。「ふるさと学」は年間を通じて各教科・領域で進めていきますので、今後ともご支援をお願いします。





本の世界を楽しむ

PTA・図書館友の会の読み語り

教育週間の実施に合わせて、6月からPTA文化委員会の皆さんと図書館友の会の皆さんが、朝の活動の時間に読み語りに来ていただいています。図書館友の会の皆さんは、地域学校協働本部に賛同していただいていることから、いろいろな形で関わっていただいています。

選書など読み語りの準備は大変だと思いますが、そのおかげで、どの学年の子どもたちも、本の世界に引き込まれ、その楽しさを味わっています。直接ふれ合って語るこの活動が、これほど子どもたちをひきつける魅力があることを再認識しているところです。

メディア使用時間が長時間化しているという課題がある中、本の楽しみを知り、親しむことで、自ずとメディアの時間も適正になっていくことを期待しています。



7月の主な予定



7月 1日	水泳学習（2・5年） 委員会活動	12日～	夏の交通安全週間
2日	水泳学習（1・6年） 4年衛生センター見学	14日～	学期末短縮授業期間 （～17日）
3日	水泳学習（3・4年） 学校保健委員会 PTA評議員会	15日	口加高校生との防災授業 （全学年）
8日	児童集会 水泳学習（2・5年）	17日	地区児童会
9日	水泳学習（1・6年）	18日	第1学期終業式
10日	水泳学習（3・4年）	19日	食育の日
		20日	家庭の日
		21日	夏季休業日（～8月31日）
		23日～	保護者面談（～29日）

「考える」ことが幸せにつながる

教育週間の始まりあたって、私から子どもたちに話をする機会をつくりました。テーマは「しっかり考えること」

昨今、報道されている「闇バイト」や、世界で常に行われている「戦争」を例に挙げました。そのことが正しいのか考えず行動することや一部の人の方針に、何も言えないでいる多くの人に危うさがあることを話しました。そして、しっかり考えることが、自分や友達や家族・地域社会を守る、助けることにつながるということを伝えました。

「いじめ」も一部の人の言うことに、何も考えず従ってしまうことや見て見ぬふりをするすることで拍車がかかり、人を深く傷つけます。しっかり「考える」こと、「行動につなげる」ことの大切さについて伝えたところです。

考えることは、簡単なスキルではありません。そこには、知識が必要であり、考える練習、習慣化が必要です。毎日の学校での授業は、多くの知識を得たり、一人で考えたり、友達と話し合っ最適解を探したりする活動を積み重ねています。だからこそ、毎日学校へ来て、みんなで学ぶ価値があります。

自分を友達を家族を地域社会を幸せにするために、口之津っ子の一人一人が、しっかりと「考える」力を身に付けてほしいと願っています。

